



郷土資料館 令和5年度春期企画展

とよなかの水と人びとのくらし

～市域南部を中心に～

豊中市は、4月25日（火）から郷土資料館（庄内栄町5丁目4-14）で、河川やため池などの水と人々のくらしの様子をテーマとした展示を実施します。豊中は、神崎川・猪名川・天竺川などの河川、ため池などの水資源が豊富な地域で、人々は水と向き合いながら生活していました。今回の企画展では、港湾集落として栄えた島田遺跡の出土遺物、水路に関わる古文書、水車などを展示します。また、関連イベントとして、学芸員による展示解説、市域南部に残る水路跡や渡し場跡を回る史跡巡りを実施します。

令和5年度春期企画展の概要

会 期	令和5年4月25日（火）～6月25日（日）
休 館 日	月曜日、祝日の翌平日
時 間	午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
観 覧 料	無料



市指定文化財 子持勾玉
（島田遺跡出土）



天竺川用水伏越樋争論和談証文
（長興寺村文書）

市ホームページ

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/shisetsu/hall/kyodosiryokan/mizutohitobito.html>

関連イベント ※いずれも参加無料

展示解説	日時：5月13日（土）・6月14日（水）13時30分～14時 申し込み：当日の開始時間までに来館
史跡めぐり	日時：5月27日（土）13時～15時 申し込み：5月12日（金）11時から電話 定員：20人（先着順）

【報道機関からの問い合わせ先】

教育委員会事務局 社会教育課 郷土資料館
担 当：濱田 [電話]06-6334-2551
E-mail：shiryokan@city.toyonaka.osaka.jp